CLIPPEDIMAGE= JP363203045A

PAT-NO: JP363203045A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 63203045 A

TITLE: TELEPHONE SET

PUBN-DATE: August 22, 1988

INVENTOR - INFORMATION:

NAME

ASANO, EISUKE

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

MITSUBISHI ELECTRIC CORP

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP62033540

APPL-DATE: February 18, 1987

INT-CL (IPC): H04M001/27; H04M019/08

US-CL-CURRENT: 379/351

ABSTRACT:

PURPOSE: To decrease the opportunity of wrong dialing by using a selection

signal generating circuit so as to generate a selection signal from a telephone

number read by a code reader and sending the signal to an exchange thereby

applying input operation of a telephone number simply in a short time.

CONSTITUTION: A dial tone sent from an exchange is confirmed by a receive 5 by

hooking off a handset at first in case of dialing. Then a bar code reader 9

arranged at the end of the handset reads a destination telephone number in the

code representation in terms of bar codes on a telephone directory. Then the

read telephone number is inputted to a dial circuit 3 via a signal conversion

circuit 10 in a selection signal generating circuit 11. The circuit 3, based

on the signal of each digit of the inputted telephone number, generates a

selection signal by the PB signal system corresponding to each signal sequentially and sends the result to an exchange from the subscriber line 1 via a synthesis circuit 6, a hybrid circuit 7 and a roset 8. Thus, the dialing is attained and the input operation of the telephone number is simplified in a short time and the opportunity of misdialing is reduced.

COPYRIGHT: (C) 1988, JPO&Japio

19日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

@ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭63 - 203045

@Int_Cl.4

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和63年(1988)8月22日

H 04 M 1/27 19/08

7251-5K 8627-5K

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

砂発明の名称 電話機

②特 願 昭62-33540

愛出 願 昭62(1987)2月18日

@発明者 浅野

永 資

兵庫県尼崎市塚口本町8丁目1番1号 三菱電機株式会社

通信機製作所内

勿出 願 人 三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

砂代 理 人 弁理士 田澤 博昭 外2名

明報情

1. 発明の名称

電話機

2. 特許請求の範囲

- (1) コード表記された電話番号を読み取るコード 読取装置と、このコード読取装置が読み取った前 記電話番号を変換して、プッシュボタン信号方式 あるいはインパルス方式の選択信号を生成する選 択信号生成回路と、この選択信号生成回路及び前 記コード読取装置にそれらの動作に必要な電力を 供給する電源部とを備えた電話機。
- (2) 前記電源部が、加入者線路を介して交換機より送られてくる直流電源と受話信号とを分離する電源・信号分離回路と、分離された直流電源より前記コード読取装置及び選択信号生成回路を動作させるために必要な電源を作成し、それらに供給する電源供給回路とからなることを特徴とする特許求の範囲第1項記載の電話機。
- 3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

この発明は、コード化された電話番号を読み取って選択信号を送出する電話機に関するものである。

[従来の技術]

次に動作について説明する。発呼に際して、発 呼者はまずファクアップして交換機より送られて くるダイヤルトーンを受話器 5 にて確認し、相手 先の電話番号を順次押釦スイッチ2より入力してゆく。この押釦スイッチ2の操作によって、発呼回路3からは押下されたスイッチに対応したPB信号方式による選択信号が生成され、合成回路6,ハイブリット回路7.ローゼット8を経て、加入者線路1より交換機へ送出される。交換機はこの選択信号に基づく交換処理動作によって所定の通話路を設定し、当該発呼者と被呼者の間で通話が開始される。

[発明が解決しようとする問題点]

従来の電話機は以上のように構成されているので、押釦スイッチ 2 を相手先の電話番号に従って 1 桁ずつ入力操作してゆく必要があるため、この電話番号の入力は時間のかかる煩わしいものであるばかりか、押釦スイッチ 2 の誤操作、電話番号 物の読み間違え等による間違い電話の調れもあり、また、押釦スイッチ 2 の操作速度の個人差に伴う電話番号の入力ミスの可能性もあるなどの問題点があった。このことは回転ダイヤル式の電話機に ついても同様である。

-3-

る。第1図において、1は加入者線路、2は押釦 スイッチ、3は発呼回路、4は送話器、5は受話 器、6は合成回路、7はハイブリット回路、8は ローゼットであり、これらは第6図に同一符号を 付した従来のものと同一、あるいは相当部分であ るため、詳細な説明は省略する。9はパーコード 等でコード表記された電話番号を読み取るコード 読取装置としてのパーコードリーダ、10はこの パーコードリーダ9が読み取った電話番号を、従 来の押釦スイッチ2よりその操作に応じて出力さ れるものと同等の信号に順次変換してゆく信号変 換回路、11はこの信号変換回路10と前記発呼 回路3とで構成され、前記パーコードリーグ9が 読み取った電話番号からPB信号方式による選択 信号を生成する選択信号生成回路であり、12は 前記ハイブリット回路でとローゼット8との間に 配され、前配加入者線路1を介して交換機より送 られてくる電額と受話信号とを分離する電額・信 号分離回路、13はこの電源・信号分離回路12 によって分離された電波から、前記パーコードリ

この発明は上記のような問題点を解消するためになされたもので、電話番号の入力操作が短時間で簡単に行え、電話番号の誤入力の可能性も少ない電話機を得ることを目的とする。

[問題点を解決するための手段]

この発明に係る電話機は、コード表記された電 話番号を読み取るコード読取装置と、このコード 読取装置の出力信号から選択信号を生成する選択 信号生成回路とを設けたものである。

[作用]

この発明における電話機は、コード洗取装置の 洗み取った電話番号から、選択信号生成回路がP B信号方式あるいはインパルス方式の選択信号を 生成し、それを交換機へ送出するものであるため、 パーコード等にてコード表記された電話番号をコ ード読取装置で読み取るだけの極めて簡単な操作 で、短時間に誤りの少ない選択信号が交換機へ送 出される。

[寒施例]

以下、この発明の一実施例を図について説明す

-4-

ーダ9及び選択信号生成回路10を動作させるために必要な電源を作成して、それらに供給する電源供給回路である。

また、第2図はその外観を示す斜視図であり、 図において、14はその電話機本体、15は送話 器4と受話器5とを搭載したハンドセットであり、 その端部には前記パーコードリーダ9が配置され ている。16は電話番号簿にパーコードによって コード表記された電話番号である。

次に動作について説明する。発呼に際して、、発 呼者は従来の場合と同様に、まずファクをとの で交換機より送られてくるダイヤルトーンを といって、電話番号160コード表記された相手先の電話番号160コート でコード表記された相手先の配記されたたっ にいっとである。では、この番りにいてなり、そのでは、この番りにいいては、 うには号変換回路10へとは、ないのとのではは、 チュがその操作に応じて出力するものとの発 号に順次変換され、発呼回路3に入力される。発 呼回路 3 は入力さた電話番号の各桁毎の前記信号に基づいて、その各々に対応したPB信号方式による選択信号を順次生成し、合成回路 6 . ハイブリット回路 7 . ローゼット 8 を介して、加入者線路 1 より交換機へ送出する。交換機はこの選択信号に基づく交換処理動作によって所定の通話路を設定し、当該発呼者と被呼者の間で通話が開始される。

ここで、前記パーコードリーダ9、信号変換回路10等の動作に必要な電力は、電源供給回路13より供給される。即ち、加入者線路1を介して交換機より送られてくる48Vの直流電源は、電源・信号分離回路12によって各種信号成分と分離され、電源供給回路13へ送られる。電源低分と分離3はこの48V直流電源から必要な電圧の電源をつくりだし、前記パーコードリーダ9、信号変換回路10等へ供給する。

なお、上記実施例ではパーコードリーダ9. 信号変換回路10等に電源を供給する電源部として、電源・信号分離回路12と電源供給回路13とに

-7-

また、上記実施例では通話用の電話機の発呼機能の場合について説明したが、ファクシミリ装置用の発呼機能の場合であってもよく、上記実施例と同様の効果を奏する。

[発明の効果]

以上のように、この発明によれば選択信号生成回路によって、コード読取装置が読み取った電話番号から選択信号を生成し、それを交換機へ送出するように構成したので、パーコード等でコード表記された電話番号をコード読取信号を交換機へだけの極めて簡単な操作で選択信号を交換機へわらいでき、電話番号の入力操作の損わしさが解消されるとともに操作時間も短縮される。

4. 図面の簡単な説明

第1図はこの発明の一実施例による電話機を示すプロック図、第2図はその外観を示す斜視図、 第3図及び第4図はこの発明の他の実施例を示す 斜視図、第5図は従来の電話機を示すブロック図 よって構成され、交換機からの直流電源より必要な各種電源を作成するものを示したが、別途用意 したパッテリ等であってもよい。

さらに、上記実施例では電話番号のコード表記 にパーコードを用いたものを示したが、他の方式 によるコード表記であってもよい。また、上記実 施例では選択信号生成回路11としてPB信号方 式による選択信号を生成するものを示したが、イ ンパルス方式の選択信号を生成するものであって もよく、その場合、信号変換回路10の出力にて 電話機回路の直流ループを断続するようにすれば 容易に実現することができる。

また、第3図に示すようなパーコードリーダ9をハンドセット15から独立させたものであってもよく、さらに、第4図に示すような電話機本体14が"1"~"9"の数字と"*"、"#"の記号及びそれらに対応したパーコードが記されたダイヤル装置17を別途設けて、電話番号がコード表記された電話番号徳等がなくても発呼可能にしたものであってもよい。

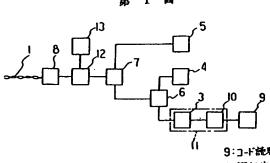
-8-

である。

9はコード読取装置(バーコードリーダ)、11は選択信号生成回路、12は電源・信号分離回路、13は電源供給回路、16はパーコードでコード表記された電話番号。

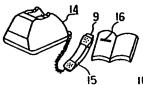
なお、図中、同一符号は同一、又は相当部分を 示す。

> 特 许 出 願 人 三菱電機株式会社 紹子 代理人 弁理士 田 奉 博 昭 生 (外2名)



11:選択信号生成回路

12:電源信号分離日路 13:電源供給日路



16: パーコードでコード表記 された食品参号

